

～今、市民の森では！～



作成:NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会 森林観察学習部会
(Tel: 0266-75-1772 Mail: shinrin_bunka@yahoo.co.jp)
掲示許可:茅野市 生活環境課 環境保全係

毎年、一般募集して結成した月例観察会メンバーにより、月一回の月例観察会を行っています。そのメンバーから市民の森を散策される皆さんへ、メッセージをお届けします。市民の森の現在の様子(咲いている花、飛んでいる蝶など)をお伝えますので、ご参考に、気持ちの良い散策をお楽しみください。月例観察会は、1回参加も受け付けております。お問い合わせは 75-1772。

茅野市 市民の森ガイドブック「市民の森に集う」(新書版144ページ)は茅野市役所 生活環境課 環境保全係で無料配布しております。是非、散策のお供に！

学びの一日

(S.U)

○エビガライチゴは食用には向かない感じだったのに、花の味見をしたら、甘い！おいしい！見た目で判断してはいけないね。食べてよい物を知ると、森の植物を見る目が違ってきます。



○シナノキは「信濃木」かと思っていたら「科の木」だと教えてもらいました。シナノキがたくさんあるからシナノの国になったという説もあるそうで、樹木と私たちの暮らしの結びつきが密接なのだった一日でした。

アサギマダラの幼虫

(望)

今月の観察会は私にとって沢山の収穫がありました。特にアサギマダラの幼虫、次回さなぎが見られれば最高。その他、初めてコウリンタンポポなるものも見たりと、嬉しいの連続でした。

コアジサイ→ガイドブックP89

●観察会では、今まで殆ど見たことが無いコアジサイが小さくて香も良くとても気に入りました。(K.N)



※小紫陽花の群落に大感激！！※

谷間の一部間伐された場所に小紫陽花の群落に会って誰か人の手が入っていないのかと思ひながら、自然の為せる素晴らしさを感じました。周りの日当たり具合や発生状況を観察しました。吉田山に間伐や植樹に入っているながらも、人の為せる事は、自然には、かなわないとも思いました。(中)

元気な季節

(大谷)

イケマにはアサギマダラの幼虫。サワフタギにはシロシタホタルガの幼虫。植物を見ると虫まで探してしまいます。草花も虫も元気な季節。忙しくなりそうです。

Ⓚさんの観察日記

○梅がさ草の開花姿をみられて感激。
○イワガラミの装飾花が花びら1枚(!?)。これには驚き。あじさいと同じような花と思っていた。知らないことがまだまだたくさんある。



○ネジキの花のかわいらしさ。ぶらさがる花つて何とも愛らしい。



○エビガライチゴ(ウラジロイチゴ)の花びらをかづくで、なめたら、その甘いこと！そのままパンにつけられそう。
○出発前に美しいビーズをつけた蝶のさなぎをみつけた。ドレスアップしたさなぎ？



○きびたき、アオバト、ツツドリ、ホトギス、鳴き声が初夏を感じさせる。
○ネジキ、キササゲの種をまいてみよう。去年のハルニシは20センチ位まで育っているから、柳の下のどじょうを狙って。

一日参加の感想

(三宅)

花に始まって樹木、草、アブラムシ、など色々な専門の方がいて面白かったです。次回は鳥を少し覚えたいと思います。

昆虫観察リスト

(馬)

- <ゲート付近→水車小屋>
- ヒメキマダラセセリ♂
- <駐車場付近>
- エルタテハ? 蛹 ●ヒオドシ蛹
- ヒョウモン類の蛹
- クリの枝上のクスサン終齢幼虫多数
- イケマの葉裏にアサギマダラ2齢? 幼虫
- 種不明カフトンボ
- <頂上付近>
- モンキチョウ♂♀ ●キタキチョウ
- <頂上→池>
- エゾハルゼミ(鳴声) ●トラガ
- ヒョウモンチョウ類の幼虫
- ヒオドシチョウ ●メスグロヒョウモン♂
- ウラギンヒョウモン♂ ●種不明ヤンマ2種
- シオヤトンボ♂♀多数 ●スジクワガタ♀
- イチモンジチョウ

今日出会った鳥 19種 (小林1号2号)

- サンショウクイ ● キビタキ
- センダイムシクイ ● ツツドリ
- ホトギス ● ホオジロ ● アオジ
- ノジコ ● ウグイス ● コゲラ
- シジュウカラ ● コガラ ● メジロ
- エナガ ● キジバト
- カルガモ ● ヒガラ
- ハシボソガラス ● アオバト

☆アオバト、ツツドリが聞かれ、ホトギスもサービス満点。でも、姿は見せてくれませんでした。

緑の森

(吉)

市民の森は若い葉がいっぱい。あっという間に緑の森へ。昆虫も卵から幼虫や成虫へ動き出しました。先月咲いたウグイスカグラの実がなって採っても美味しい。

好奇心旺盛で、少し煩い集団ですが、是非是非、また来てください。お待ちしております。(悦)

ウツギ→ガイドブックP88 (C.S)

空木が至る所で咲いていてきれいでした。なぎ倒されても尚、けなげに幹から伸びるキササゲの生命力と葉の淡い色の美しさに感動しました。



e

オオムラサキの幼虫は? (柄)

期待のオオムラサキ幼虫は、私の複眼で必死に探しましたが見つかりませんでした。食べ跡の虫食い葉っぱは見つかりましたが。



g

えー、この実生は? (悦)

実生の子葉がこんな見たことがない! 帰って調べたら、シナノキの実生らしい!



e

Mittyさんの観察日誌

○カラコギカエデ 実がびっしりついている。今は実の羽の端がほんのりピンクだが、秋になるとはっきりとしたピンクになってまるで花が咲いたようになるのが楽しい。



e

○ネジキの花を初めて見ました。花は馬酔木を細くした感じ。種は形も馬酔木そっくり。

○ウメガサソウ つぼみと花が可憐だった。

○コアシサイ 群落の花盛り。つぼみ～満開までうす紫色のグラデーションが美しい。

○ガマズミが花盛り。方々で咲いていました。ガマズミの仲間は花期をずらして咲くというけど、市民の森でも次々に満開を迎えて1ヶ月以上楽しめます。



e

左巻(左肩上がり)

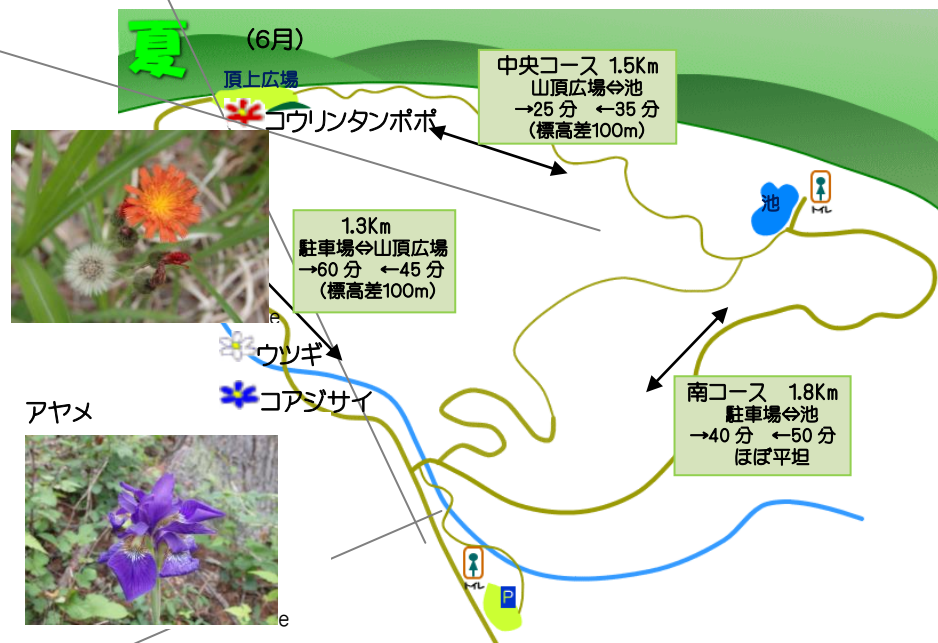
●フジのツルでしょうか 白樺に巻きついているのが印象に残りました。こんなに見事なのは見たことないです。

自然の造形美のようなのを探してみたいです。仕事柄 良く木の枝にツルが巻きついたので切り取っていますが、これはとれないですね。(K.N)



K.N

●シラカバに巻きついたフジがありました。(左巻)。(KK)



f



e

サワギク→ガイドブックP87 (牧)

毎回鳥たちのバックコーラスに耳を傾けながらの散策を楽しんでいます。

今回は静かに咲くコアシサイの群落に感激! 足元ではニガナ、サワギク、イチヤクソウ、キランソウ、等々小さな花々が。

一人静と二人静の葉の付き方の違いも学習。いつも感動を与えてくれる自然と気づきを与えてくれる仲間感謝!



e

★ **今日のなにかな~?** (矢)

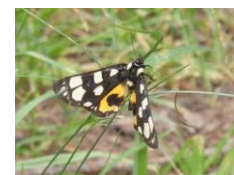


k

駐車場前コナラの稚樹でこんなもの発見。体長数ミリ、木の芽のようなツノゼミの幼虫です。

見つけ方は

- ①小枝の付け根をよ~く見る。
- ②アリが忙しく行き来しているところを見る。
- ③じーと見てるとトコトコ動き出す物に注目。
- ④そう、あなたもツノゼミ(or アブラムシ)を発見!



トラガ



シオヤトンボ

e